週間ニュースファイル

2014年3月31日～4月6日

（掲載日・面数 ＝夕は夕刊＝）

政治

▽雇用やリニア施策展開　古田肇知事は1日、2014年度初の記者会見で「本年度はビジョンを具体化していく年。積極的に政策を展開していく」と語り、攻めの県政を進めていくと強調した。昨年度については県成長・雇用戦略、リニア中央新幹線活用戦略、第2次県教育ビジョンなど「戦略を立てた1年」と総括。13年度決算で起債許可団体からの脱却は確実として、「財政的には最悪の状況から徐々にいい方向に向かっている」との認識を示した。本年度は財政面、人材面、組織面を強化して積極的に施策を展開していくとした。（2日・20面）

経済

▽大垣信金理事長に栗田氏　大垣信用金庫（大垣市恵比寿町）は31日、西脇史雄理事長（67）が空席だった代表権のある会長に就任し、後任の理事長に栗田順公専務理事（56）が昇任する1日付のトップ人事を発表した。31日までに開いた理事会で選任した。今年12月に創立90周年を迎えるのを前に若返りを図り、新体制で新年度をスタートさせる。通例は6月の通常総代会と理事会で決まるが、経営基盤の強化や周年事業の推進などを固めるため、約2カ月前倒しした選任となった。（1日・7面）

▽消費税8％で駆け込み反動　消費税が5％から8％になり、幅広い商品やサービスの価格が一斉に値上げされた1日、県内では予想通り客足が離れる店が相次いだ。電気料や公的年金の保険料も上昇し、賃上げを上回る値上げの嵐に直撃された消費者。そんな人々を、新たなサービスや価値の提供で呼び込もうと経営者は知恵を絞る。（2日・1、31面）

社会

▽白川郷マイカー規制　世界文化遺産の白川郷合掌造り集落がある大野郡白川村で1日、観光客のマイカー乗り入れ規制が始まった。景観保護を目的に、集落を南北に通る村道約1キロが、通年で毎日午前9時～午後4時は通行できなくなった。（1日・夕7面）

▽詐欺未遂疑い少年逮捕　警察官などを装い各務原市の高齢者から現金をだまし取ろうとしたとして、県警捜査2課と各務原署などは4日、詐欺未遂の疑いで千葉市の高校生の少年（16）を逮捕した。（4日・夕7面）

スポーツ

▽FC岐阜、愛媛戦収穫ドローも福岡戦は競り負け　J2の第5節は30日、全11試合を行い、2連敗中のFC岐阜はアウェーのニンジニアスタジアム（松山市）で愛媛と対戦。0―0で引き分け、3試合ぶりの勝ち点を獲得した。通算成績は2勝1分2敗で、順位は12位に下がった。

5日の第6節では、4試合ぶりの白星を目指し、岐阜市の長良川競技場で福岡と対戦。1―2で接戦を落とした。通算成績は2勝1分け3敗となり、順位を14位に下げた。（31日・19、24面、6日・18面）

文化

▽神田京子さん真打ちに　美濃市出身の講談師神田京子さん（37）が5月、真打ちに昇進する。神田さんは1999年に二代目神田山陽に最後の直弟子として入門。その後神田陽子門下となり、2005年二つ目に昇進。エンターテインメント性あふれる講談を目指し精進している。東京都内で4日開いた会見で、「ふっと幸せになれるような物語をお届けできる講釈師になりたい」と抱負を語った。（5日・26面）

無断複製・転載を禁じます